

新徳新聞

http://www.shin-toku.com

第46号 2009年9月

発行日：2009年8月31日(第1版第1刷)

☎0233-23-3434

✉shinjo-tokushukai@shin-toku.com

発行者

医療法人徳洲会 新庄徳洲会病院
総務課 企画・広報

〒996-0041山形県新庄市大字鳥越字駒場4623

も
く
じ

2面 みんな大好きリトミック

3面 私が認定看護師を目指した理由

院内の出来事
4面 自然に包まれ医療講演
520名が心肺蘇生法を学ぶ
最上グルメを全国へ発信



6月8日(月)、ピアノニスト
の山季布枝さんと岳本恭治さ
んをお招きし、1階の通所リ
ハビリテーション室を会場に
して院内ピアノコンサートを
開催しました。

ピアノの生演奏に 触れる良い機会

昼は、通所リハビリの利用
者さんや入院患者さん、グルー
プホーム「ふきのとう」の入
居者さんなど。夜は、地域の
皆さん、当院職員やその家族
が会場に集まりました。

来場者数は、昼夜合わせて
約150名。プロによるグラ
ンドピアノの生演奏を聴いて
みたいという方の多さに驚か
されました。

なかには、昼の部での演奏
にたいへん感動したため、夜
再び来場したという方もい
らっしゃいました。

昼は元気に 大合唱「花笠音頭」

昼の部では、クラシックの
名曲や患者さんを元気付ける
行進曲の数々、そして「青い
山脈」や「夏は来ぬ」といっ
た日本の曲が演奏され、最後

は毎回恒例となった会場の皆
さんご一緒に「花笠音頭」の
大合唱で幕を閉じました。

夜はしっとりと 心を癒す音色

夜の部になると、会場の雰
囲気はガラッと変わり、1曲
1曲の演奏に心が癒されます。

また、演奏の間には、岳本
さんが有名な作曲家のエピ
ソードやピアノの不思議な仕
組み、歴史などを話してくだ
さいました。

次回は12月21日。
皆さんのご来場を
お待ちしております。

演奏曲

E.エルガー「愛のあいさつ」
W.A.モーツァルト トルコ行進曲
F.シューベルト「楽興の時」よりop.94-3
F.ショパン ノクターン変ホ長調作品9-2
F.シューベルト 軍隊行進曲
A.ハチャトゥリアン「仮面舞踏会」よりワルツ
夏は来ぬ 青い山脈 花笠音頭 など



♪ プロの演奏を、間近で聴ける贅沢



♪ 演奏の間にピアノの歴史を解説



♪ 行進曲を連弾で

みんな大好き リトミック



※リトミック…音楽を用いて、リズム感や集中力、創造力を養う指導法

6月9日、山季・岳本両先生をお迎えし、3度目のリトミック教室を行いました。

当保育園は、園児の年齢が低いため、リトミックをどのように進めていけばよいのか思案しておりましたが、両先生によるご指導で回を重ねる度に、小さい子供から楽しめることを実感しています。園児達の音に対する反応や聞き取る力、そして頭と体を協調した動きが上達しているように感じます。

今回は、音階に合わせて体の決まった場所をタッチや音階の行程に合わせて前進・後進、さらに強弱に合わせて背伸び・縮みの動作をしました。

リトミックで音楽に親しみ、心豊かで元気いっぱいの子供たちの成長を願い、私たちはピアノの練習に励んでいます。

ピノキオ保育園 副主任 坂上

今回の歌

「さんぽ」

「かえるのうた」

「かたつむり」



「音を覚えて体をタッチ」

ピアノの音に合わせて体の決められた部分を触るという動作。触る場所はずま先や膝、腰など複数あるため、音の変化を聞き取る力が必要です。



「音の大きさを体で表現」

音の大きさと体の状態を連動させます。音が大きくなると体を大きく伸ばし、反対に小さくなると床に座って体を丸めて小さくします。



「前進・ストップ・後進」

音に合わせて動きを変化させます。ピアノの音が上がったら前進、下がったら後進。同じ音が続いた場合、その場に止まって足踏みを続けます。

「オオカミさん」

特定の音をオオカミと想定して覚えさせます。かけっこ中にその音が聞こえたら部屋の隅へ避難し、みんなで固まるというルールです。





「認定看護師」という資格をご存知ですか？

私が認定看護師を目指した理由

4階病棟 皮膚・排泄ケア認定看護師 八鍬 恵美

↓ 鮭川村ひめゆり荘にて勉強会(2007年)

患者さんとの出会い

褥瘡(床ずれ)等の創傷・ストーマ(人工肛門)・失禁の分野を専門とする「皮膚・排泄ケア認定看護師」を目指したきっかけは、褥瘡が原因で亡くなった患者さんとの出会いです。その患者さんは、在宅で褥瘡になり、近医で治療を受けていたのですが、紹介状を持って当院へ来院された時には、褥瘡からの感染で敗血症に陥っている状態でした。褥瘡対策委員として活動していた私は「院内だけで褥瘡対策をしても意味がない」と思い、「最上地域全体で褥瘡の啓蒙活動を行わなければいけない」と強く感じたのです。

他施設に向けても勉強会を行うようになると、「もっと褥瘡に関する知識を得たい」と思い始めましたが、私には2人の子供がいるため、長期間学校へ通わなければならない皮膚・排泄ケア認定看護師は夢のまた夢でした。

仲間と家族に支えられ

悩んでいる時に私の背中を押してくれたのは、笹壁先生と家族でした。また、夢を諦める理由を子供のせいにしたくないという思いや、職場の仲間の応援もあり、受験を決意。ついに宮城大学の宮城認定看護師スクール(皮膚・排泄ケア分野としては東北初の養成機関)に1期生として入学できました。

初め、子供と離れ宮城での生活はかなり厳しいものでした。自ら選んだ道とはいえ、1週間子供と会えない生活はかなり辛く、母親として失格なのではないかと悩んだ時期もありました。しかし、子供に寂しい思いをさせて、子供を犠牲にしている分、私も頑張らなければいけないと思い、必死でした。クラスは30人で、やはり子供を置いて遠方から来ている仲間もあり、互いに励まし合いながら7ヵ月間を過ごしました。

私は応援してくれる家族や仲間を支えられ、無事に卒業することができました。勉強の機会を与えて



くださった笹壁先生をはじめ、協力してくれた病院のスタッフ、仲間、家族に本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

質の高いケアを目指して

褥瘡対策は、自分1人が知識を持って頑張っているだけでも全く意味がありません。スタッフ全員が一定レベルの知識を持ってケアしないと褥瘡予防・管理は実行できません。今後は、質の高いケアが提供できるよう、自己研鑽を重ね、当院だけでなく、地域全体に向けて褥瘡対策の啓蒙活動を行っていきたくと思っています。また、ストーマとともに生きる人達が快適な生活を送れるようサポートしていきたくと思っています。

認定看護師とは…

日本看護協会認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践のできる者をいう。認定看護師は、看護現場において実践・指導・相談の3つの役割を果たすことにより、看護ケアの広がりや質の向上を図ることに貢献する。皮膚・排泄ケア以外にも、救急看護や小児救急看護、集中ケアなどの分野がある。(日本看護協会ホームページより)

皮膚・排泄ケア認定看護師数
全国 1132名 山形県 13名



院内の出来事



自然の中で院長が行った医療講演、心肺蘇生法講習、徳洲会グループ雑誌取材について。

病院ブログもご覧ください。
<http://ameblo.jp/shin-toku/>

自然の音や空気に包まれて、医療講演を実施

通常、医療講演は公民館や学校の体育館など屋内で行ってありますが、6月5日(金)は、なんと森の中で開催しました。



会場は、真室川町鏡沢の「塩根川こしき学校の森」。参加者は甌山探究会主催の「生きがい・健康づくりに役立つ植花活動」や炭焼き体験を実施していた皆さんで、昼食は写真奥の小屋で明寿会と平枝平成老人クラブによる郷土料理を召し上がったとのこと。

講演中はパソコンやプロジェクターもこの日一

切使わなかったため、鳥の鳴き声や風で葉が揺れる音といった自然に包まれていました。



もしもの時に心肺蘇生法、当院実施講習会で最上地域520名が学ぶ

5月の最上町立富沢小学校から始まった当院の救急救命士渡部を中心とする心肺蘇生法講習会も8月6日の新庄市立萩野中学校でひとまず終了となりました。

今年度は、講習会数 20 回で、小学生から大人まで計 520 名もの方々に参加していただきました。どの会場でも、皆さん真剣に話を聞いていただきました。もしもの時は、講習会で学んだことを思い出して行動してください。

当院では来年度も引き続き心肺蘇生法講習会の実施を予定しておりますが、毎年夏休み直前の7

月は申し込みが殺到しております。お早めに地域医療連携室粕谷までご連絡ください。



最上地方の美味しい情報を日本全国の徳洲会グループへ発信

徳洲会グループには、看護 & ケアマガジン「VIVO(ヴィーヴォ)」という雑誌があります。

6月26日、その雑誌の「ご近所グルメ自慢」という企画の取材を受けました。この企画は、2つの病院の職員が推薦人となって、それぞれ地元のお勧めグルメを紹介するコーナーです。

当院からは、三左衛門そば(戸沢村)の板そば、竹美堂(新庄市)のくぢら餅、末広(新庄市)の中華そば(とりもつラーメン)、肉料理かむろ(新庄市)のすきやき・ステーキ、一茶庵分店(新庄市)の枳そばを紹介させていただきました。取材にご協力いただいた

お店の皆さん、ありがとうございました。



プロカメラマンが山形牛のすき焼きを撮影